



# 尼崎市立立花中学校 学校だより

令和6年度2月号

強く生き、正しく考え、優しく関わる立中生

## 「玉磨かざれば光なし」

校長 前田 裕司

「玉磨かざれば光なし」は中国の書物『礼記』の中に書かれています。どんな意味かというと、いくら才能や素質があっても努力しなければ開花させることはできない。鍛錬を積み重ねないと人として、成長できないということです。

先日、日本人で初めてアメリカの野球殿堂入りを果たしたイチローが2019年に現役を引退するときにも同じようなことを言っていました。

「自分の限界を見ながらちょっと超えていくということを繰り返していき。そうすると、いつの間にかこんな自分になっているという状態になって。だから少しずつの積み重ねが、それで自分を超えていけないと思うんですね。」



そして、殿堂入りを果たした後のインタビューで若手選手へのアドバイスとして、「才能ある人たちはたくさんいます。それを生かすも殺すも自分自身だということです。自分の能力を生かす能力がまた別にあるということを知っておいて欲しい。才能があるのになかなか生かせないという人はいっぱいいます。ケガに苦しむ人もいます。自分をどれだけ知っているかは結果に大きく影響しているということを知っていてマイナスはないと思います。」

中学生の皆さんにも無限の可能性があると思います。まだ、将来の目標が定まっていない人もいますが、20歳の時の自分、30歳の時の自分、50歳の時の自分を少しイメージしてみましょう。結果的にその通りにならなくても、そこに向かっていく努力は他の道に進むことになっても無駄になることはありません。

毎日の少しずつの積み重ねが、皆さんの成長につながっていくのです。たくさんの人と交わり、さまざまな人の考え方を吸収し、自分自身を磨いていってほしいと思います。

イチローの野球殿堂入りには、記者の投票で決まるのですが1票だけ足りずに満票選出にはなりません。そこでも「1票足りないというのは、凄く良かったと思います。不完全であるというのはいいなって。生きていくうえで不完全だから違おうとできるわけです。そういうことを改めて考えさせられるというか、見つめ合える。そこに向き合えるのは良かったなと思います。」

野球の最高峰メジャーリーグで殿堂入りを果たしても、次の日に今日を少しだけ超えていこうとする考え方に感心させられました。



大寒は過ぎましたが、まだまだ寒い日が続いています。しかし、春はもうそこまでやっています。今年、2月3日が立春です。暦の上ではもう春なのです。新年度に向けての準備期間も残りあと少しです。寒さに負けずにもうひと頑張りしていきましょう。

## 〈2月月中行事予定〉

日	曜	行事
1	土	
2	日	
3	月	朝礼
4	火	専門委員会
5	水	
6	木	小学校6年生
7	金	
8	土	
9	日	
10	月	私立高校入試
11	火	建国記念の日
12	水	
13	木	
14	金	2年校外学習
15	土	
16	日	

日	曜	行事
17	月	逆時間割、公立2月入試
18	火	
19	水	
20	木	
21	金	
22	土	
23	日	天皇誕生日
24	月	振替休日
25	火	学年末テスト
26	水	学年末テスト
27	木	1年学年末テスト
28	金	

【3月予定】12日 公立高校入試、14日 卒業証書授与式、25日 修了式

## 〈表彰紹介〉

### 第39回尼崎市中学校女子新人駅伝競走競技大会

第1位 Kさん・Kさん・Tさん・Hさん・Nさん

区間賞 1区2位 Kさん 2区1位 Kさん、2位 Iさん

3区1位 Tさん 4区1位 Hさん、2位 Mさん 5区2位 Nさん

### 青少年健全育成標語

入選 3年 Oさん、2年 Kさん

佳作 2年 Yさん

努力賞 3年 Nさん、Tさん、2年 Tさん

